

(令和6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市神川) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										合計	内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
基	マンカラ教室	1	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	31	1年生とルールを知りたい子どもを対象に、遊び方の説明を行う。	ルールを知る事で、対戦したい気持ちが起こり、異年齢での遊びにつながった。
	マンカラ大会	2	0	1	33	1	27	0	0	0	0	0	0	62	希望者を募り、学年に分かれて大会を行う。	
	オセロ教室	1	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	33	1年生とルールを知りたい子どもを対象に、遊び方の説明を行う。	説明を聞いて理解できている子は少なく感じたが、大会は真剣に取り組んでいた。
	オセロ大会	2	0	1	64	1	8	0	0	0	0	0	0	74	希望者を募り、学年に分かれて大会を行う。	
	カルタ教室	1	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	33	1年生とルールを知りたい子どもを対象に、遊び方の説明を行う。	第2回カルタ大会は、伏見一居のカルタを購入して大会を行い、好評だった。
	カルタ大会	2	0	0	79	0	12	0	0	0	0	0	0	91	希望者を募り、学年に分かれて大会を行う。	
	将棋教室	2	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	45	1年生とルールを知りたい子どもを対象に、遊び方の説明を行う。	将棋教室を2回行った事で、女の子の参加も増え、盛り上がった。
	将棋大会	2	0	0	49	5	7	0	0	0	0	0	0	61	希望者を募り、学年に分かれて大会を行う。	
	第12回京都市子ども将棋交流大会	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	将棋を通じて子どもの健全育成を図ることを目的とした大会を行う。	北野天満宮で開催の大会を楽しんでいた。
	きりえクラブ体験	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	希望者申し込み制で、きりえの説明、カッターの使い方や危険性を伝える。本登録をするか考える機会とする。
本	きりえクラブ	20	0	0	87	0	10	0	0	0	0	0	97	1年間を通して進級課題に取り組み、継続力と集中力を高める。		
	工作クラブ	20	0	3	263	1	37	0	0	0	0	0	304	工作を通して、作ることの楽しさを感じることを目的とする。季節の工作を取り入れることで四季も感じられるようにする。	子どもたちがやりたいものを選んで参加した。月初めにあるため、おたよりで申込期間等を知らせた。	
活	卓球クラブ体験	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	ラケットの持ち方から伝え、実際に体験することで卓球を理解する。	一般児童への広報の仕方を工夫する。いかに目標を作るかが課題。	
	卓球クラブ	20	0	10	87	26	16	43	0	0	0	0	182	卓球の基礎から技の習得を1年間を通して行い、実際に試合を行う。	年間カリキュラムを決めることによって充実した練習内容になった。 自由来館の中学生に卓球を教えてもらうことによって上達につながった。 方向性が決まると楽しんで行うことができた。自分達で計画・準備をして「やりたい」を実現することが出来た。	
動	高学年クラブ	15	0	0	92	91	0	0	0	0	0	0	183	いろいろな事にチャレンジしながら、協調性・忍耐力・好奇心・自主性を養う。遊びの企画運営を中心に行う。		
	高学年企画（鬼ごっこ）	2	0	1	90	21	18	0	0	0	0	0	130			
成	クリスマス児童館まつり	1	11	5	73	10	13	0	13	0	0	8	133	地域の方と連携し、コーナーあそびを展開して、自由にあそぶ。	地域の方や高学年クラブの協力を得られた。 0～18歳と大人が集える場づくりとなった。 飲食コーナーについても地域のお店に依頼することによって、子ども達の生活拠点の繋がりができた。	
	合 計	94	11	21	976	157	240	43	13	0	0	8	1469			
能	児童館だよりの発行	12													毎月の行事、予定表を載せ、地域に広報する。	
	乳幼児だよりの発行	12													乳幼児親子対象の行事、クラブの予定表を載せ、地域に広報する。	地域の方に児童館の取組を知ってもらいきっかけになっている。今後も工夫し、目を引くようなものにしていきたい。
	合 計	24														
子ども育成機能 合 計		118	11	21	976	157	240	43	13	0	0	8	1469			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (京 都 市 神 川) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計					
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動																	
	①サニークラブ	32	344	0	0	0	0	1	343	0	0	0	688	0歳から1歳6ヶ月までの乳幼児親子対象に、毎週火曜日にクラブ活動を行う。手遊び、体操、読み聞かせ、設定あそび(水あそび、サーキットなど)	季節の行事や工作、家ではなかなかできない取り組みもし、親子で楽しんでもらうことができた。月齢の低い子も参加しやすいものを考えていく。			
	②スマイルクラブ	32	100	0	0	0	0	0	100	0	0	0	200	1歳6ヶ月以上の乳幼児親子対象に毎週金曜日にクラブ活動を行う。手遊び、体操、読み聞かせ、設定あそび(水あそび、サーキットなど)				
	③ほっとひろば	26	65	0	0	0	0	0	61	0	0	0	126	0歳～未就園児の乳幼児親子対象に、毎週水曜日にひろば活動を行う。手遊び、体操、読み聞かせなど				
	(2) 家族参加を促す活動																	
	①子育てサロン	8	62	0	0	0	0	2	59	0	0	15	138	クリスマス飾り作りや食育についての講義、リトミックなどを実施。		地域の方と乳幼児親子が交流できる場となった。講師の方や関係機関とのつながりを持続していきたい。参加者の募集方法をさらに考えていく。		
	②ケロちゃんひろば	3	49	0	0	0	0	0	47	0	0	34	130	他館と合同で講師を招き、乳幼児親子対象に絵本の読み聞かせや演劇、身近なものでおもちゃを作った。				
	③中高生世代と赤ちゃんとの交流活動	3	19	0	0	2	0	10	17	0	0	1	49	他館と合同で講師を招き、「ベビーマッサージ」や「ストレッチ」を行い、多世代の交流の場とした。				
	④happy Halloween	1	15	0	0	0	0	0	15	0	0	5	35	また、地域の方々との子どもを見守る連携のための会議も行った。				
	⑤乳幼児クリスマス会	1	20	0	0	0	0	0	20	0	0	0	40	乳幼児クラブ合同で製作や地域を周りお菓子をもらったりと遊びを展開して季節の行事を楽しむ。				
合 計		106	674	0	0	2	0	13	662	0	0	55	1406					
			子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数		
	(3) 子育て家庭相談・援助活動		乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	4	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 {				4	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 {			1 1 1 1	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { 放課後デイサービス }		2 1		
			件数 計	4	-				4	-			4	-		3		
	(4) 子育てグループを育成・支援する活動		グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題						
	推進活動		活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動		くじ引きトーク	1回	乳幼児クラブ終了後、保護者にくじ引きを引いてもらい、そのテーマについて話す。				困りごとやおすすめの遊び場の共有など保護者同士が繋がる場となった。 クラブ後は、ゆっくり遊びたい乳幼児親子もいるので、開催するかの見極めが必要。									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題				
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合 計		
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ							
福	本	(1) 地域住民との交流を促進する活動	8	民生児童委員協議会	62	0	0	0	0	2	59	123	民生児童委員協議会 リトミックや歯磨き指導、クリスマス飾り作りなどを行った。 内容により参加人数に差があった。参加者確保の方法や、開催日程の調整をしていく。			
					合計	8	—	62	0	0	0	0		2	59	123
					活 動 内 容					活 動 人 数				成 果 と 課 題		
促	活	(2) ボランティア活動の推進	障害のある児童の介助ボランティア		0	27	434	461	大学生のボランティア1名の活動があったが、新しい学生ボランティアを探していきたい。(活動人数は登録者数。子どもの出席に応じて、その日数分活動)							
			合計		0	27	434	461								
			連 携 団 体 等					連 携 内 容				成 果 と 課 題				
機	能	(3) 地域との連携を促進する活動	神川小学校		お便りの交換、情報交換の機会を設ける。						おたよりの交換や気になる児童のことなどその都度情報交換を行った。学級閉鎖等でも連絡を取り合った。PTAの行事にも出向いた。					
			神川中学校 神川小学校 羽束師小学校 久我の杜小学校 羽束師児童館 久我の杜児童館 たんぼぼ保育園 神川保育園 羽束師保育園 こが保育園 かもがわ幼稚園		児童の情報共有						新入会予定児童の様子を聞き、職員間で共通理解できた。 (神川保育園、こが保育園) 年に数回会議を持ち、地域の子どもたちや保護者の様子、各施設の行事等の情報交換を行った。特に中学生については、最近利用が多く、館内での様子を伝えると共に、児童館が18歳まで利用出来る場であることを強調して伝えた。					

地域福祉促進機能	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
			久我学区民生児童委員協議会 伏見区役所子どもはぐくみ室		民生児童委員協議会		久我子育てサロンの開催 (年8回 (リトミックも含む)) 「あつまれ! ふしみっこ」の発行と配布 (年12回) 「ころころふしみっこ」の実施		音楽に合わせて体を動かすリトミックを中心に、季節に応じた取り組みや講師を招き講義をしてもらう。 乳幼児クラブやひろば、ゴミ袋配布時に交付、地域の情報を広報する。 本所保健センターで行われている乳幼児健診を受診する親子に、児童館の存在と乳幼児向けの取組をPRし、児童館利用の拡大につなげる。		内容により参加人数に差があった。参加者確保の方法や、開催日程の調整をしていく。 情報提供と館での配布となった。 児童館を知ってもらうきっかけになっている。各家庭検診月、時間が決まっているため乳幼児親子が少ない日もあった。	
	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先 (団体・機関等)		成果と課題				
(6) 地域調査活動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題	
	・ 地域の環境調査 ・ 学童クラブ登録児童の自宅確認		危険な場所の確認 安全な道で帰宅できるか、自宅までの時間を把握する。		学童クラブ登録児童		児童館		集団調査		学童クラブ児童の自宅を地図で確認し、帰宅ルートの把握をした。年間を通じて帰宅指導も行った。また、警察の方に交通安全指導もしていただくことにより子ども達との接点や、お互いが知り合いとなる機会となった。状況に応じてルートの変更や再確認をしていく。	

(令和6) 年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市神川) 児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより (A3)	毎月	主任児童委員、自治連合会会長、女性 会会長・顧問、消防分団長、体育振興会 保健師、少年補導支部長、神川小学校、 PTA会長、京都社会福祉協会管轄児童 館第6ブロック所属児童館・学童保育所 幼児クラブ保護者、学童クラブ保護者 その他地域の方	それぞれに配布 掲示板に掲示 館内受付に設置 学童クラブ児童には各自のポケットに入れ 配布 協会・連盟のホームページに掲載 小学生が対象のクラブで配布	行事予定、活動案内	よりわかりやすく、興味を持ってもらえるように工夫して いく。 学童クラブ保護者には、さくらdaysを活用し、いつでも おたよりが見れるようにしていく。
	学童クラブだより (A3)	毎月 および 必要に応じて随時	学童クラブ保護者 主任児童委員、自治連合会会長、女性 会会長・顧問、消防分団長、体育振興会 保健師、少年補導支部長、神川小学校、 PTA会長、京都社会福祉協会管轄児 童館第6ブロック所属児童館・学童保育 所、その他地域の方	それぞれに配布 学童クラブ児童には各自のポケットに入れ 配布	行事予定、誕生日表、行事報告、 注意事項、子どもの様子 (写真含む)	よりわかりやすく、興味を持ってもらえるように工夫して いく。 学童クラブ保護者には、さくらdaysを活用し、いつでも おたよりが見れるようにしていく。 個人情報にも気を付けていく。
	乳幼児クラブだより (A3)	毎月	幼児クラブ保護者 主任児童委員、自治連合会会長、女性 会会長・顧問、消防分団長、体育振興会 保健師、少年補導支部長、神川小学校、 PTA会長、京都社会福祉協会管轄児童 館第6ブロック所属児童館・学童保育所 その他地域の方	それぞれに配布	活動予定 (内容・持ち物) 手遊び・行事報告など	よりわかりやすく、興味を持ってもらえるように工夫して いく。毎月の手遊びやふれあいあそびを記載し お家でも実践できるような工夫をする。
	「あつまれ! ふしみっ子」 (原稿)	月1回	前ページと同じ	メールにて送信	幼児クラブ・乳幼児ほっとひろば・子育てサロンの日 程・子育て支援、企画の日程	児童館の活動を広報していただいた。はぐくみ室との関係 作りにつながった。
	子育て支援企画チラシ (講演会・リトミック等)	おおよそ月1回	乳幼児クラブ保護者・ひろば参加者 その他地域の方	それぞれに配布 掲示板に掲示 館内受付に設置	企画内容・日程の案内	館内の掲示だけでなく、地域の方にもポスター掲示の協力 をしていただいた。引き続き、参加者が興味を引くような ものにしていく。